



## いよいよ補助118号線が開通!! (土手下道路)

4月21日  
開通

地元住民から高い要望のあった小台地域の荒川堤防沿の道路「補助118号線」が、4月21日にいよいよ開通することとなりました。これにより渋滞の解消と生活道路への車両の流入減少が期待され、地域の利便性・安全性の向上に繋がります。平成31年第一回定例会において早期開通を求めた私の質問の要旨も掲載いたします。



案内図



### 平成31年第一回定例会質疑

#### 足立区小台付近の補助118号線の整備

足立区の小台一丁目を通行する車両は主に荒川堤防上の都道449号線を通行しており、足立区のコミュニティバスもこの堤防道路を運行しています。しかしこの路線は扇大橋付近でたびたび渋滞が発生し、特に休日などは円滑な運行に支障をきたしています。

堤防道路と並行する補助第118号線が開通すれば、渋滞が緩和されるとともに、通過交通の生活道路への流入が減少するものと考えられ、地域住民の生活利便性や安全性の向上が

期待されます。

そこで、補助第118号線小台の早期開通に向け、進捗を図るべきと考えますが、都の見解を求めます。

本路線は、足立区小台一丁目から同区柳原二丁目に至る延長約5.5キロメートルの都市計画道路であり、荒川と隅田川に挟まれた地域における交通の円滑化や地域の安全性の向上などに資する重要な路線です。

このうち、足立区小台一丁目地内の都道第458号線に接続する延長約0.2キロメートルの区間では、既に用地が確保されており、来年度(令和元年)は排水管工事に着手します。